

平成 30 年度(2018 年度)第 9 回三者懇談会（南保育園）

- 1 開催日時 平成 30 年 9 月 20 日(木) 午後 7 時～午後 8 時 30 分
- 2 開催場所 南保育園 遊戯室
- 3 出席者 南保育園父母の会会長、その他保護者 18 名
社会福祉法人こばと会（こばと会理事長、こばと会事務局長、こばと保育園長、南保育園長、その他南保育園職員 4 名）
吹田市児童部保育幼稚園室職員（保育幼稚園室長、児童部総括参事、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室主任、千三保育園保育士）
- 4 議 題
 - 1 引継ぎ保育の報告
 - 2 保護者アンケート（案）について
 - 3 質疑応答
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第 9 回三者懇談会を開会いたします。はじめに資料の確認をさせていただきます。

（資料の確認）

2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者の皆様について御紹介させていただきます。

（出席者紹介）

3 引継ぎ保育の報告

吹田市： 南保育園は、本年 4 月に社会福祉法人こばと会に移管されました。保育内容等の引継ぎ状況を確認するため、現在引継ぎ保育を実施しているところです。本日は、引継ぎ保育の担当保育士が参加しておりますので、引継ぎ保育の状況について御報告を行います。

吹田市： （長井元園長代理）4 月はほぼ毎日、5 月からは行事の時などを中心に、随時南

保育園に来ています。園児の様子や保護者の方の声を中心にお話させていただきます。

昨年度 1 年間の合同保育を経て、4 月に社会福祉法人こばと会南保育園としての保育がスタートしました。3 月 4 月ともに園児たちの大きな不安もなくスタートすることができたのは、この合同保育が大きかったと思います。1 年間 2 人の先生が、1 月からの 3 か月は担任予定の 5 人の先生と看護師、栄養士が毎日園児たちと遊び生活し、保育の引継ぎを行ってきました。

こばと会の先生たちは、楽しく一緒に遊ぶことを大事に考えてこられたので、園児たちは先生のことが大好きになって信頼関係を築くことができたと思っています。そして、日々の保育や行事、大切にしていることなどを話し合いながら伝えてきました。

園児たちにとって信頼関係ができた好きな先生がいることで、大きな混乱が起きなかったと思っています。園児にはそれぞれ個性があって、変化がとても苦手な子もいます。担任が変わったことで不安な気持ちを出す園児もいましたが、公立の引継ぎ職員や、継続勤務をしてくれたパート・アルバイト職員が受け止めてきたので、新しい担任とも楽しく遊ぶことができるようになってきました。

保育の中で大事にしているリズムや歌や身体を使う遊び、集団遊び等は公立と共通する部分も多く、園児たちも引き続き楽しんでいきます。

保護者の方とこばと会の先生は、日々お会いしていますし、1 月からの面談を通じて接する機会を多く持ってきたので、保護者の方もだんだんお話をしやすくなってきていると思っています。引継ぎ職員も、朝夕の送迎時に保護者の方とお話をしています。御意見をいただいたときは、週 1 回行っている「引継ぎ職員会議」で共有し、見直すことがないか話し合ってきました。話し合った内容は大原園長や主任の羽谷先生にお伝えしています。

こばと会の先生も南保育園で初めて一緒に働く方が多いので、日常の保育や行事などを共有することを大切にしてきました。1 年間や月単位での保育計画を作成するクラス会議に同席し、大切にしたいことや園児たちが日々楽しく過ごすために何が必要かを一緒に考えてきました。本日参加できなかった引継ぎ職員たちも含めて、様々な形で保育運営に関わってきた半年間は有意義な期間だったと思っています。また、これまで大きな混乱もなく、園児たちが毎日楽しく過ごすことができたのは、保護者の皆様の温かい御協力とこばと会の御努力のおかげだと思っています。

10月からは、毎日引継ぎ職員が来ることはありませんが、行事の開催等で来る時に、様々な話し合いを続けていきたいと思っています。これからも園児たちの様子を丁寧に見ながら保護者の方の御意見をお聞きし、園児たちが笑顔で楽しく毎日が過ごせる園になるように考えていきたいと思っています。

吹田市：（羽山保育士）私は引継ぎ職員を担当することになりましたが、自分の役割を果たすことができているか、どのように引継ぎをしたらいいのかわかりながらの毎日だったと思っています。こばと会の先生たちと一緒に、様々なことを話し合いながら考えてきました。

4月から始まった新しい南保育園は、ベテランの先生や新しく採用された先生、南保育園に残ってくれたアルバイトの先生など、様々な場所から集まってできた職員集団として始まりました。そのため、細かい保育内容で互いの考えが一致せず戸惑うこともありましたが、引継ぎ職員が各クラスに入って1個ずつ確認しながら一緒に話し合ってきました。そういうことができたのは本当に良かったと思っています。

保護者の方とは朝夕の登降園の時間にお会いして、お子さんのお話をしてきました。みんな新しい南保育園を温かく見守ってくださり、気がついたことなどを伝えてくれています。これからは保護者の方と職員と一緒に、新しい南保育園を作ってほしいと思っています。私の引継ぎ保育は終わりますが、また遊びに来たいと思っています。ありがとうございました。

吹田市：（河本保育士は公務により欠席のため、長井元園長代理が手紙を代読）これまで何回も三者懇談会を行い、園児たちや保護者の方にとって、なるべく負担のかからない民営化を行いたいとみんなで考えてきました。自分が引継ぎ職員なり、どのように引継いだらいいか、自分に出来ることは何だろうと毎日考えてきました。はっきりとした答えが見つからないまま4月を迎え、こばと会の先生たちとの保育がスタートしました。

新規採用の先生や他市の園で働いていた先生、こばと会の他の園で働いていた先生たちが集まりました。様々な職場から来られた先生たちと保育を行っていくことに不安がなかったと言えば嘘になります。でも、一つひとつ疑問に思ったことは、その都度話し合いながら確認してきました。時には言いにくいこともありましたが、そんな時でもこばと会の先生は、お礼を言いながらしっかりと私たち

の意見を聞いてくださいました。そんな姿勢に何度救われたかわかりません。

保護者の方にとって疑問に思われたことも多くあったと思います。引継ぎ職員の力不足もあったと思います。それでも、保護者の皆さんは日々温かく見守りながら南保育園を支えてくださいました。公立の時から感じていましたが、どんな時も子供たちのため、園のために力を貸していただき、協力してくださる南保育園の保護者がおられたからこそ、大きな問題が起きることなく今日を迎えていると思います。また、何より子供たちが笑顔で過ごしている様子に心が救われています。本当にありがとうございます。

環境が変わっても、毎日やりたい気持ちいっぱい前に進んでいく子供たちのためにも、しっかりと手をつなぎ合える大人であり続けたいと思います。私は来月から所属園で勤務することになりますが、これからもずっと南保育園を支える保育士の一人です。南保育園にもまた来ますので、いつでも声を掛けてください。よろしく願いいたします。

4 保護者アンケート（案）について

吹田市： 続いて、保護者アンケート（案）について御説明を行います。

（説明）

吹田市： 保護者アンケート（案）に関して御意見や御質問をいただきます。

保護者： 乳児であれば給食は離乳食になりますし、乳児と幼児では保育内容が異なる部分も多いので、その点を踏まえて項目を考える必要があると思います。項目内容を見ると、ある程度年齢が上の園児を対象にしたものが多いように感じます。

吹田市： アンケートを作成する際に、どこまで保育内容を細かく分けていくべきなのかについて悩みました。あまり細かくすると項目の数が増えてきて、保護者の方の負担も多くなりますし、アンケートの回収率も低下すると考えています。

用紙を1枚に収めるためA3の裏表を使っています。項目内容については保育士とも相談をして、この内容で回答をいただいて分析をしていくことにしました。幼児用・乳児用別のアンケート項目を別に作成することは考えていません。

給食については、乳児の場合は離乳食、幼児の場合は通常の幼児食を想定して

もらいながら記入をお願いしたいと考えています。それぞれの項目には、ご意見欄を設けていますので書き足りない点については自由に記載していただきたいと思います。

保護者： アンケート結果は吹田市のホームページに掲載すると聞いています。今後民営化する園の保護者も見ること考えれば、項目を増やして細かい保育内容を記入できるようにした方がいいと思います。また、ホームページに掲載するだけでなく、アンケート結果をもとに今後どのようにしていくのか考えていますか。

吹田市： 最終的にはアンケート結果を吹田市のホームページに掲載します。ただ、それだけではなく、当事者である南保育園の保護者の方には三者懇談会の場などで説明をさせていただこうと思っています。

ホームページの掲載だけでは分かりにくい部分もあると思うので、直接お話す中で、疑問点があればお答えしていくつもりです。

保護者： 2名以上のお子さんが通っておられる場合は、在園期間が一番長いお子さんについて記入と書かれていますが、乳児クラスと幼児クラスに子供を預けている方は、満足や不満足がそれぞれの子供で違って来ることもあると思います。そういった子供がおられる家庭の方は、この方法では答えにくいと思います。

吹田市： 保護者のご家庭ごとにアンケート用紙を1枚ずつと考えていましたが、2人以上のお子さんがおられる場合に、それぞれのお子さんについて記入したいという御意見は理解できます。負担が増えるご家庭もあると思いますが、お子さんごとに提出できるように変更させていただきます。

保護者： アンケートにはクラス名を記載する欄があるので、クラスごとに集計して分析をする予定ですか。

吹田市： アンケートを実施してから、具体的な集計方法や分析方法を検討していくことになると思いますが、アンケートの項目それぞれについて、満足の回答が何%、不満足の回答が何%という結果は提示していきたいと考えています。様々な御意見をお聞きしながら、どのように集計して、どのように公表していくのが一番分かりやすいか考えていきたいと思っています。

保護者： 民営化の検証をいずれ行くと聞いていますが、このアンケートがそれにあたるのでしょうか。

吹田市： そのためのツールの一つと考えています。吹田市立南保育園から社会福祉法人こばと会南保育園に変わって、保護者の皆さんがどのような違いを感じておられるかを知りたいと思っています。集計結果を数値で分析することによって、更に良くするための手段とするつもりです。

民営化全体の検証は南保育園 1 園だけではなく、残り 4 園が全て終了してから 5 園分として最終結果をまとめたいと思っています。南保育園については、今回のアンケートをもとに一つの結果として公表します。

保護者： 民営化して半年ほどですが、1 年後にあらためてアンケート等の検証は行わないのですか。

吹田市： 運動会の終了後であれば、1 年のうち 3 分の 2 程度経過した状況だと思います。集計が終わった後の三者懇談会で、様々な御意見をいただいて検証に反映させていきたいと考えています。

こばと会： 民営化してから 1 年が経過して、生活発表会や卒園式も終わらないと、公立とどこが変わったのかあまり分からないと思います。様々な考え方があるとは思いますが、1 年経過してから検証を行う方がいいのではないかと考えています。

保護者： 先ほどの御意見でもありましたが、アンケートは幼児向けの内容が多いと思うので、乳児を預けている保護者の意見が反映されにくいと思います。それぞれに分けて細かく項目を作成した方がいいのではないのでしょうか。

吹田市： アンケートを項目単位で見えていくと、離乳食も給食に含まれるので給食の項目はこのままでいいと思います。生活習慣や食育、保健関係や保護者とのかかわりなども、乳児と幼児で項目を分けなくてもいいと思います。保育内容の遊びなどは、乳児と幼児で内容が多少違う部分もあるかもしれません。

保護者： このアンケートは今年度入園した方も対象にするようですが、民営化前の状況を知らない方のデータが入ってしまうと、検証する上で正確さを欠くことになりませんか。

吹田市： どのような検証をするかによります。入園した時期を書いてもらうようにしていますので、必要に応じて集計を分けることもできます。

保護者： 私は園の中に入るのは送迎時くらいなので、このアンケートでは分からない内容の項目が多いです。布団や連絡帳の様式など明らかに変わったことを項目に載せてほしかったです。

吹田市： そういった御意見については、自由記載の欄を設けていますので、そこに御記入いただきたいと思います。

保護者： 今回のアンケートは10月頃に配付を行い、回収後に集計結果が分かるのが、半年後と聞いています。その時期になるのはなぜですか。

吹田市： 10月の運動会後にアンケートの実施を予定しています。昨年度実施した福祉サービス第三者評価では、アンケートの回収が進まなかったため、締切り後に個別の呼びかけを行い、ようやく回収率が上がってきたという経過を聞いています。このアンケートも回収率を高めたいと思っていますので、締切りまでの期間を1か月以上は設けるつもりです。

保護者： 早い時期にアンケートを一定以上回収できれば、来年1月下旬頃に三者懇談会を開催して、結果を聞くことができますか。

吹田市： 三者懇談会の開催日程は1か月以上前に決めています。その時点で、どれだけのアンケートを回収できているのか不透明です。せっかくのアンケートなので、50%以上は回収したいと思っていますし、回収後のアンケートの内容に自由記載が多くある場合には、それを一つひとつ見ていくのに大分時間がかかります。

1月になるか3月になるか分かりませんが、アンケートの集計を終えた段階で、三者懇談会の日程を決めたいと思います。

こばと会： アンケートの回収はとても大変な作業です。こばと会は福祉サービス第三者評価を何回も行っていましたが、ある程度アンケートの回収率を高めるためには、職員が一生懸命呼びかけを行っていています。この場に参加されている方はすぐに提出していただけたと思いますが、実際には参加されていない方が多いです。そういった方にどれだけ呼びかけていくのかが大きな課題だと思います。

保護者： アンケートに書かれた自由記載はどれだけ公表するのでしょうか。集まった中からいくつかの意見を抽出するのでしょうか、それとも全ての意見を載せてくれるのでしょうか。

吹田市： どれだけの量になるか分かりませんが、貴重な御意見ですので、基本的には全て載せたいと考えています。

保護者： アレルギー児への対応の項目は、自分の子供がアレルギーではない場合は分からないとするのでしょうか、それとも他のアレルギー児のお子さんに対する対応を見て、思ったことがあれば書いてもいいのでしょうか。

吹田市： 保護者の方の主観になるので、ご自身のお子さんがアレルギー児ではないとしても、他のお子さんを見てそういう風に思ったのであれば、思った答えを書いてもらったらいいと思います

保護者： 発達支援保育の項目もそうですけど、非該当という答えを作ったらいいのではないのでしょうか。あまり知らない場合は意見を言いにくいです。

保護者： アンケートの内容が大雑把な気がします。民営化の対象となる5園全ての集計を取った後に、民営化に対する評価として自信を持ってホームページに載せることができるのですか。

吹田市： 保護者の方に出していただいた回答をまとめることで、民営化全体としての評価はできていると思っています。その他に給食や行事などの個別の評価もできる限り行うつもりです。細かければ細かいほど良いという考えもあるかもしれませんが、

このアンケートの内容がちょうどいい分量であると判断して提案させてもらっています。自由記載欄を設けていますので、自由記載欄の記載内容も全て載せたいと思っています。

保護者： 残り4園の民営化対象園は、今回の南保育園で決まる内容で同じアンケートを実施する予定ですか。

吹田市： 同じ指標でないと評価しづらいので。このアンケートを基準と考えています。

保護者： 同じ内容でアンケートを実施するのであれば、もう少ししっかりした内容で作成すべきだと思います。

吹田市： たくさんアンケートに記入したい方は、御意見欄も設けていますのでそこに書いていただきたい。一方でそこまで細かく書こうと思っていない方もいますので、項目を絞って書きやすいようにしています。そういう視点で作成していることを御理解願います。自由記載だけにしたり、何ページにもわたる分量になると回答されない方も出てきますし、そもそもなぜ回答しにくいアンケートにしたのかと御批判をいただくことにもなります。様々な考え方の保護者がいますので、このような内容が望ましいと考えています。

保護者： クラスによって人数も違うし、環境も違います。民営化前と民営化後の比較といっても何を比べるのか分かりません。本来であれば、昨年度の民営化前の時点で同じアンケートを行い、民営化後どのように変化したかを見るべきではないでしょうか。何を知りたいのか、何のためのアンケートなのか分かりづらいです。

吹田市： 民営化前後の比較を意識しながら記入するのではなく、民営化前に感じられていたことと、今現在感じていることを素直に書いていただいたら、結果的にそれが比較対象となって分析に繋がっていくと考えています。

保護者： このアンケートの結果によって評価されるということを、こぼと会としてどのように考えていますか。

こばと会： 吹田市として検証をしないといけないので、何らかのアクションを起こさないといけないのは理解できます。このアンケート結果で、こばと会に対する厳しい評価があれば、こばと会として受け止めて改善していくことはできると思います。実際にアンケートをしてみないと分かりませんが、回答には保護者の方の民営化に対する思いが入るので、民営化が良かったのか悪かったのか、何も変わらなかったのかについて評価していくのは難しいだろうなと思います。

南保育園では、今後福祉サービス第三者評価を受審する予定です。専門家の人たちに客観的に南保育園の保育内容を見ていただき、保護者の方にもアンケートをさせていただきますので、その結果によっても南保育園の民営化後の評価ができると思っています。

吹田市： 三者懇談会は開催していますが、半年間の引継ぎ保育が終わる状況で検証を始めたいという考えがあり、アンケートの提案をさせていただいています。このアンケートだけが民営化の検証結果の全てではなくて、先ほどこばと会からお話いただいた福祉サービス第三者評価もありますので、様々な指標をもとに総合的に判断していけたらいいと思っています。

保護者： こばと会や引継ぎ保育の先生が、大変な中で頑張っておられるのは重々分かっています。吹田市ももう少し頑張って、しっかりとした検証を行ってほしいと思います。

吹田市： 三者懇談会では参加された方の御意見しかいただけません。保護者全員に発信をするためにこのアンケートを実施して、御意見をしっかりと受けとめたいと思っています。

また、このアンケートとは別に、こばと会に対してもヒアリング用の資料をお渡ししています。施設に対して不具合を感じていることや、多くの負担が必要になっていることも記入していただき、民営化の検証資料とする予定です。そういった内容もまとめて公表したいと思っています。

保護者： 地震や台風の時、施設に不具合が生じたと聞いています。引継ぎ保育期間中ということもありますし、吹田市は何らかの補助をすべきだと思います。

吹田市： 本年4月1日付けでこの建物は社会福祉法人こばと会の財産として引継いでいただいています。法人の財産に対して市が修繕等を行うことはできませんので、必要な修繕等は法人で行っていただくルールになっています。移管後に修繕等があまり発生しないように、事前に屋上防水工事や耐震補強工事を行ってきましたが、地震や台風など想定していない自然災害が発生してしまいました。他の私立園でも同様ですが、建物を所有する事業者の責任で改修をお願いせざるを得ません。

吹田市： 今回いただいた御意見を踏まえて、アンケートの修正を行います。修正後の内容を会長さんに見ていただき、完成させたいと思います。

母会会長： 保護者の皆さんは、父母の会会長にアンケートの修正を一任していただけますか。

保護者： （異議なし）

吹田市： では、そのようにさせていただきます。

5 その他

吹田市： 引き続き、保護者の方の御質問や御意見をお伺いしたいと思います。

保護者： 元園長代理以外の引継ぎ保育の先生たちは9月末で終わりになってしまいます。南保育園の運動会には来てもらえますか。

南保育園長： 今年は南保育園と公立保育所の運動会が同じ日です。今年の運動会に来てもらうことは厳しいです。

保護者： この民営化に対して市長は何かおっしゃっていますか。南保育園に来てお話をしていただきたいと思っています。

吹田市： 保護者の方や園児の負担がないように進めてほしいとおっしゃっていました。また、こばと会のおかげで大きなトラブルもなく今日まで来ている。安心できる事業者任せることができたと非常に感謝しておられました。

市長は多くの公務があり、複数の部署が関わっている横断的な事業に対応するので、そういった場でないとなかなか来ることができません。児童部が対応している南保育園に来る予定はありません。

保護者： アンケートの結果を受けて、こばと会が改善していくことがあると思いますが、それに対して市が何らかの補助をされることはあるのでしょうか。

吹田市： 吹田市は民営化の対象園だけではなく、全ての私立保育所等を運営する法人に対して、人材確保や園の運営を手助けするための様々な補助や助成を行っています。限りある予算の中でということにはなりますが、今後も一生懸命頑張っていきたいと思います。

6 閉会

吹田市： 他に御意見・御質問がないようでしたら、本日は終了時刻を過ぎておりますので、これで三者懇談会を終了いたします。

次回の開催日時につきましては、こばと会や父母の会会長と調整させていただきます。本日は御参加いただき、ありがとうございました。